

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて
～ESG債を購入～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、ESG債を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、ソーシャルボンドなどのESG債への投資を積極的に推進しております。

今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、SDGsへ積極的に取り組む企業やお客さまを支援してまいります。

記

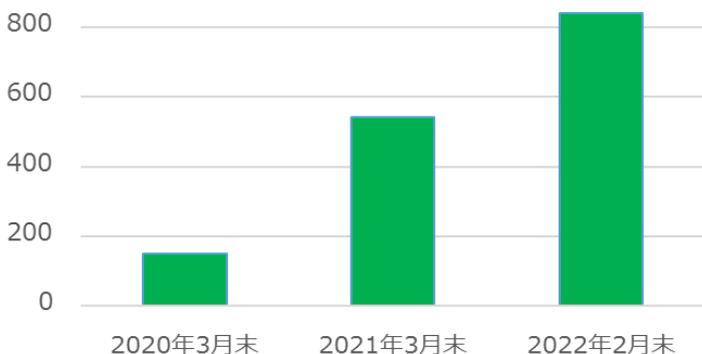
購入したESG債（※）の概要

発行体	独立行政法人国際協力機構	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
種類	ソーシャルボンド	サステナビリティボンド
年限	10年	10年
発行額	100億円	100億円
発行日	2022年1月28日	2022年2月25日
資金用途	開発途上国の発展のための 有償資金協力	鉄道建設プロジェクト 鉄道施設への技術支援
関連する 主なSDGs		

※ ESG債は、国際資本市場協会が定める原則等に則って発行された債券であり、環境面・社会面において、持続可能な経済成長の実現に向け支援することを目的としております。

OESG債への投資額累計

(単位：億円)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。

以上

